

彩の国いきがい大学伊奈学園

## 平成22年度専科一期校友会総会

(H23.3.30)

3月11日の巨大地震に起因する津波被害、福島原発事故と国家的危機のさなか、さらに東電の計画停電実施されている中での定期総会開催については、会長はじめとする役員の方々が随分悩み苦しみましたが、計画停電から外れていることもあって、予定通り、3月30日(水)埼玉県民活動総合センターで開催しました。**当日は88名の方々の出席者をいただきました。**

まずは北氏副会長の司会で総会が始まり、続いて田中校友会会長の挨拶及び東北関東大震災で亡くなられた方々に対する黙祷を捧げると共に、被災者への義援金の呼びかけを行いました。議題に入る前に、「専科の生みの親であり、この三月末日で退職される伊奈学園氏家所長」のご挨拶をいただきました。氏家所長の発案があって専科コースで大勢の仲間に出会えて今日があることに感謝申し上げます。

議事に入り、田中校友会会長が22年度活動報告、平田会計が22年度決算報告、若林監事が監査報告、小金澤副会長が23年度役員選出(案)を行い、それぞれ承認されました。続いて23年度理事の紹介が行われました。

新しく就任した玉置校友会会長の下で23年度活動計画(案)、23年度予算(案)が提案され、それぞれ承認されて全ての議事は終了しました。最後に新任の伊藤副会長の新年度に向けての力強い挨拶で総会を締めくくりました。

総会終了後は、出席者全員で昼食会を催し、久しぶりに会った仲間との旧交を温めました。その間に田中前会長が東北関東大震災被災者への募金をお願いして回りました。**その結果、大勢の皆さんのご協力により、何と51,832円の義援金が集まりました。これに23年度予算から支出する一人当たり200円のカンパ114名分を加えると7万円を越えます。**津波被害、原発事故で避難を余儀なくされた方々へ専科一期校友会会員の気持ちがい少しでもお役に立てればと思っています。昼食後はコースごとに分かれて話し合いが持たれ、次回の再会を約束し午後1時過ぎに解散しました。





彩の国いきがい大学伊奈学園  
平成 22 年度 専科第 1 期校友会総会

日 時：平成23年3月30日(水)

場 所：県民活動総合センター  
307号セミナー室

総 会 次 第

司 会 副会長 北氏 和雄

1. 議 事

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| (1)第1号議案 平成 22年度 活動報告    | 会長 田中 忠               |
| (2)第2号議案 平成 22年度 決算・監査報告 | 理事 平田 裕康<br>監査 若林 今朝六 |
| (3)第3号議案 平成 23年度 役員選出(案) | 副会長 小金澤 憲男            |

<新理事の紹介>

- |                          |          |
|--------------------------|----------|
| (4)第4号議案 平成 23年度 活動計画(案) | 会長 玉置 貞明 |
| (5)第5号議案 平成 23年度 予算(案)   |          |

閉会あいさつ 副会長 伊藤 盛夫

総会出席86名 (健康32名、郷土 25名、まち29名)欠席28名

第1号議案

平成22年度 活動報告

事業名	実施日	場 所	事業概要
校友会設立総会	H22年 3月9日	県活センター	会員115名で発足
第1回 理事会	4月9日	県活センター	伊奈連協・理事会に臨時出席後報告会
第2回 理事会	5月14日	県活センター	伊奈連協・総会に出席後報告会
第3回 理事会	6月11日	県活センター	定期理事会(以降偶数月の第2金曜日開催)
第1回 交流会	8月25日	ラフレさいたま	初の校友会行事として実施 55名が参加
グラウンドゴルフ大会	10月20日	県活センター	4名参加
ボランティア活動発表	10月22日	県活センター	太極拳が発表 イナボイス委員と理事3名が運営参加
ダンスパーティーの集	11月8日	西部文化センター	3名参加
第19回 合同研修会	11月26日	県活センター	9:30から専科集会 開会式で受付係、誘導係を担当
第7回 理事会	2月12日	県活センター	総会準備、次年度役員候補者も出席
第8回 理事会	3月2日	県活センター	総会準備、次年度役員候補者も出席
定期総会(予定)	H23年 3月30日	県活センター	活動結果報告、決算報告、新旧理事の交替 新年度活動計画、予算ほか

いきがい大学伊奈学園専科第1期校友会平成22年度会計報告 第2号議案

平成23.3.30

収入の部	金額	摘要
校友会費	232,000	2,000円×116名 (健康39名、郷土39名、まち38名)
第1回交流会会費	168,000	3,000円×56名
寄付金	12,519	自治会より繰越
	2,702	健康コースより
預金利子	58	
合計	415,279	……(イ)

支出の部	金額	摘要
総務関係費	64,228	会場費(定期総会及び理事会7回) 19,680円 校友会設立総会資料プリント代 3,100円 理事会資料プリント代 2,860円 メールなし会員へ配布する議事録等プリント代 6,010円 通信費(切手14,830円、封筒945円、ラベル用紙698円) 16,473円 領収書 105円 クラブ補助金(2,000円×7クラブ) 14,000円 定期総会資料プリント代 2,000円
企画関係費	230,000	第1回交流会代金(2,850円×56名) 159,600円 定期総会昼食代(800円×88名) 70,400円
広報関係費	21,900	ホームページ負担金 15,000円 メーリングリスト年会費 6,000円 ミニ広報紙発行プリント代 900円
社会活動関係費	0	
負担金	37,410	県連協会費(100円×115名) 11,500円 伊奈連協会費(200円×115名) 23,000円 合同研修会会場費 2,910円
支出合計	353,538	……(ロ)
次年度繰越金	61,741	差引(イーロ)
合計	415,279	

総務部会計主幹 平田 裕康



会計監査報告書

いきがい大学伊奈学園専科第1期校友会平成22年度の会計に係る書類を監査したところ適正かつ正確に処理されていることを認めましたので、ご報告いたします。

平成23年3月30日 会計監査人 若林 今朝六



## 第3号議案

## 平成23年度役員一覧表

コース別	理事	役職	担当部署	伊奈連役員他
健康づくりコース	伊藤 盛夫	副会長	社会活動部長	理事
	西村 美智子		社会活動部	
	小野 正子		社会活動部	
	川口 昭士		社会活動部	
	川田 なみ子		社会活動部	
郷土を知るコース	有村 弘	副会長	総務部長	監事
	梅田 博		総務部	
	熊倉 晃		総務部・会計	
	中島 和子		総務部・会計	
	森田 啓資		総務部	
まちづくりコース	玉置 貞明	会長		代表理事
	北山 秋吉		企画広報部長	
	小山 とし	副会長	企画広報部	代議員
	山岸 米子		企画広報部	
	市川 八重子		企画広報部	
イナ・ヴォイス委員	大友 武		社会活動部	大友・原井
イナ・ヴォイス委員	吉野 利美子		社会活動部	有村・吉野
イナ・ヴォイス委員	玉置 貞明		社会活動部	伊藤・玉置
HP 委員 健康	伊藤 盛夫		広報部	桑原・塙
HP 委員 郷土	岡村 昭則		広報部	天谷・田中
HP 委員 まち	久保田 圭子		広報部	高平・山田
パソコンクラブ	野村 侃滋	郷土		
太極拳クラブ	薦川 忠義	まち		
陶芸クラブ	有村 弘	郷土		
俳句クラブ	石井 一好	まち		
俳句クラブ	八千代 幸男	郷土		
監 事	小金澤 憲男		田中 忠	

第4号議案

23年度 伊奈学園専科第1期校友会 活動計画 1-1

1. 会 議

- (1) 総会 定期1回(3月または4月)
- (2) 理事会 定例6回(原則、偶数月第2金曜) + 臨時

2. 専科第1期校友会独自の活動

- (1) 親睦会 ①暑気払い 7月1日金…公開学習やコース・班活動との結合  
②バス旅行 秋に予定  
③新年会 1月に予定
- (2) 各コース活動の充実、クラブ活動の拡充、ボランティアチームの検討
- (3) 情報連絡 Eメール・FAX・携帯メールの配信、郵送、電話等
- (4) ホームページの自主活動、イナヴォイスとの連携活動など
- (5) 検討事項 ①総会・理事会・校友会活動に伴う事故の救済方法

3. 伊奈連協、県連協主催事業への参加

- (1) 伊奈連協によるもの
  - ・グランドゴルフ大会(9月9日.金予定)…個人参加
  - ・伊奈学園祭(10月19~20日)
  - ・ボランティア活動発表会(10月21日.)
  - ・親睦ダンスパーティー(11月7日)
  - ・合同研修会(11月25日.金)
- (2) 県連協の主催および連携事業への参加
  - ・いきがい大学公開学習(7月1日.金、12月9日.金)
  - ・高齢者創作展(9月9~12日)
  - ・ダンスの集い(10月7日.金)
  - ・グランドゴルフ大会(10月19日.水)…個人参加
  - ・彩の国いきいきフェスティバル(11月6日.日)

4. 下記の専科1期および伊奈連協・県連協の行事については、各コース代表を通じて、校友会員の協力・サポートをお願いします。

- ・暑気払い、バス旅行、新年会
- ・ボランティア活動発表会、彩の国いきいきフェスティバル、合同研修会

平成23年度伊奈学園専科1期校友会 活動計画表 1-2

月	日	曜	専科1期 校友会	伊奈連協	県連協/その他
4	14	木		⑥理事会 210室10時～	
	15	金	理事会① 208号室10時		
5	12	木		定期総会 210室10時～	
					定期総会
6	9	木		理事会①	
	10	金	理事会② 202号室10時		
7	1	金	暑気払い		公開学習①
8	11	木		理事会②	
	12	金	理事会③ 202号室10時		
9	9	金		グランドゴルフ大会⑬	
					高齢者創作展
					県連協会報発行
10	7	金			ダンスの集い
	13	木		理事会③	
	14	金	理事会④		
	19	水		学園祭(19-20日)	グランドゴルフ大会
	21	金	ボランティア活動発表会②	ボランティア活動発表会②	
11	6	日	県活いきいきフェスタ		県活いきいきフェスタ
	7	月		親睦ダンスパーティ	
	25	金	合同研修会	合同研修会	
12	9	金			公開学習②
	8	木		理事会④	
	9	金	理事会⑤		
1			新年会		
2	9	木		理事会⑤	
	10	金	理事会⑥新旧		
3	9	金	理事会⑦新旧		
			会計監査・各部引継会		
	28	水	定期大会(仮)		

\*1]専科1理事会…偶数月の第2金曜日10時～ \*2]伊奈連協理事会…偶数月の第2木曜日10時  
 \*3. ボランティア活動発表会、県活いきいきフェスタ、合同研修会は実行グループを決めて分組する  
 ※]県誌1行裏…①暑気払い ②バス旅行 ③新年会



第5号議案

平成23年度伊奈学園専科1期校友会 予算

(単位：円)

収 入 の 部				
科 目	22年決算額 a	23年予算額 b	増減額 b-a	摘 要
会 費	232,000	228,000	▲4,000	2,000×114名、2名減 健康39、郷土38、まち37名
雑収入	15,262	0	▲15,262	前年度は、自治会の繰越金および健康コースの寄付あり。
繰越金	0	61,741	61,741	
合 計	247,262	289,741	42,479	

支 出 の 部				
科 目	22年決算額 a	23年予算額 b	増減額 b-a	摘 要
会場費	19,680	19,680	0	定期総会、理事会7回
総務関係費	44,548	30,548	▲14,000	総会議案書、理事会資料、議事録等印刷代および郵送費などの事務費
広報関係費	21,900	21,900	0	H P負担金、メンバーリスト年会費
負担金	37,410	37,110	▲300	伊奈連協 200人、県連協 100人、2名減、合同研修会会場費
社会活動費	0	5,000	5,000	諸費用
バス旅行費		30,000	30,000	下見費用、資料代
企画関係費	70,400	90,400	20,000	懇親会、総会弁当関係費など
予備費	53,324	55,103	1,779	次年度運営資金他
合 計	247,262	289,741	42,479	

注；但し、支出科目間の流用を認める。